

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	09	0401	地域協議会・地域自治推進委員会運営事業	
総合計画	分野	地域づくり				
	政策	4-1	地域主体のまちづくり			
	施策	1	地域づくりへの参加促進			
目的	各種計画の審議及び地域課題の検討					
対象	市民、大迫・石鳥谷・東和地域協議会、花巻市地域自治推進委員会					
意図	住民意見を市政運営に反映するとともに、地域課題の検討を通じ解決に向けた活動が活発化し、市政への参画意識が高まる。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
市からの諮問等に基づく地域協議会・地域自治推進委員会の開催及び自主活動（地域課題等の検討）。						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 諮問等による開催	回		計画	2	2	
			実績	2	1	
② 自主開催(地域協議会)	回		計画	2	2	
			実績	3	7	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 意見提言数	件		目標	2	2	
			実績	2	2	
② 自主開催による検討課題数	件		目標	3	3	
			実績	1	3	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
平成26年度は、花巻市立大迫中学校改築に伴う建設場所についての諮問があり、活発に協議を行った。平成27年度については、地域課題等の検討を行うことにより、地域協議会・地域自治推進委員会の役割も重要となる。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	条例により設置している当地域における唯一の公的な諮問機関であり、市が関与することは妥当である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	地域に密接にかかわる課題について積極的に意見を伺い、出された意見を課題解決に向けて生かすように努めるとともに、会議における積極的な意見交換と、議論を深めることにより成果の向上が図られる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	諮問等の件数による開催回数の増減はあるが、委員報酬および事務費は必要最小限の額であり、削減の余地がない。
	<input type="radio"/> 事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	委員の選任に当たっては、各種団体や要綱に基づく公募等により行い公平性を保っており、適正である。
	<input type="radio"/> 受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
平成26年度は、花巻市立大迫中学校改築に伴う建設場所についての諮問や花巻市まちづくり総合計画及び花巻市公共交通計画の説明があり、活発に協議を行い、地域協議会・地域自治推進委員会も重要な役割を果たした。平成27年度は、地域の意見等を市政に反映させるため、各種計画等を積極的に審議していくことが肝要である。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	09	0401	地域協議会・地域自治推進委員会運営事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		117	394		277
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	117	394		277

事業期間 ○ 単年度繰返 期間限定 [平成 年度 ~ 平成 年度]

部経営方針における目標
住民意見を市政運営に反映させるとともに、地域課題の検討を通じ解決に向けた活動を活発化させ、市政への参画意識を高める。

事業開始の背景・経緯
合併の協定項目として、旧 3 町に地域協議会、旧花巻市には地域自治推進委員会を設置し、市の重要な計画の決定や変更について意見を聞くこととされた。

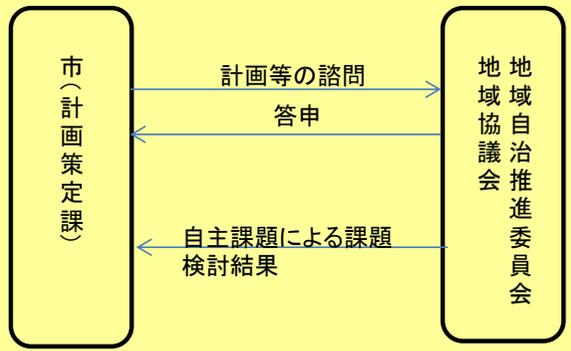
事業概要
市からの諮問等に基づく地域協議会・地域自治推進委員会の開催及び自主活動（地域課題等の検討）。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
各種計画等の策定にあたって、審議を積極的に働きかける。地域づくり課や秘書政策課等と連携を図り、計画策定についての情報収取と制度活用を働きかける。

担当部署 部名 大迫総合支所 課名 地域振興課 担当係長 佐藤 健 内線 9-20-212

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



地域協議会委員報酬 384 千円
(4,000円×15人×8回 のべ96人分)

地域協議会事務用消耗品 10 千円
(事務用消耗品 9,288円)